

政策調整会議の概要

開催日 令和5年5月12日（金）

◎項目

- 1 県及び県の外郭団体が保有する事業者の事業活動に関する情報の管理とコンプライアンスの徹底について【総務部】
- 2 各種計画の進捗管理等について【総務部】

◎内容

- 1 県及び県の外郭団体が保有する事業者の事業活動に関する情報の管理とコンプライアンスの徹底について【総務部】

総務部より、県及び県の外郭団体が保有する事業者の事業活動に関する情報の管理とコンプライアンスの徹底について、説明が行われた。

（副知事）

先月、県内の事業者の商取引情報（卸売価格）などが外部へ流出するという事案が発生した。内容及び量からすると極めて重い、重大なミスである。

保有している事業者の事業活動に関する情報に対する慣れから、その情報を適切に管理し、第三者に提供する場合には、提供できる情報、できない情報を見極め、慎重かつ緊張感を持って取り扱わなければならないという意識が薄くなっていないかという点を心配している。

今回の事案を各所属で共有し、外郭団体も含め、保有している事業者の事業活動に関する情報の管理や取扱いに遺漏がないか確認し、再発防止を徹底するようお願いする。

産業振興に向けては、官民協働を旗印に事業を進めてきた。事業者との良好な関係づくりには引き続き意を用いつつ、全体の奉仕者であることを忘れず、節度ある公正で透明性の高い行動を徹底していただきたい。

官民協働はお互いの信頼関係の上に成立している。一度失った信頼を取り戻すのは簡単ではないということを十分認識の上、今回の事案を大きな教訓として、再発防止の徹底をお願いする。

- 2 各種計画の進捗管理等について【総務部】

総務部より、各種計画の進捗管理等について、説明が行われた。

（総務部）

知事、副知事と協議した結果、運営方針、サマーレビューを踏まえて、第1回の本部会議を行うこととし、本部会議は年2回の開催することを基本として考えている。

協議の際、知事からは、「うまくいっていない事業のチェックとアクションについて聞きたい」、「事業をどう評価し、次に何をしようとするのかという方向性を議論したい」、「どういう効果を狙って事業を行うかという点について協議をお願いしたい。」などの発言があったので、そのことを念頭に置いて会議等を進めていただきたい。